

平成29年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：高校教育指導課

担当名：産業教育担当

内線：6775

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B34	起業家精神育成事業			一般会計	教育費	教育総務費	教育連絡調整費	進路指導推進費		
事業期間	平成29年度～平成33年度	根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律			宣言項目	06 次代を担う人財育成			
					分野施策	030620 確かな学力と自立する力の育成				
1 事業概要				5 事業説明						
<p>実在の企業や先人を題材に、生徒自らが感じ、考え、表現していく学習スタイル（正解のない課題に取り組むアクティブ・ラーニング）の実践を通して、社会や経済、働くことの意義について理解を深め、起業家精神（アントレプレナーシップ）を育成する。</p> <p>(1) 起業家精神育成事業 △1,710千円 報償費等が見込みを下回ったことによる減</p>				<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 若手起業家による講演 1,500千円</p> <p>イ 各コースによる起業家精神の育成 2,370千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「企業探究コース」・・・実在する企業のインターンを教室で体験し、企業活動の一端に触れながら働くこととの意義や経済活動について理解を深め、また、実際の企業の「新人研修」で示された課題、企業から示されたミッションにグループで取り組む。 ・「進路探究コース」・・・日本経済新聞のコラム「私の履歴書」を題材に、先人の人生を見つめ、自分の「履歴書」を作り、未来を展望する活動を通して、進路探究の意志や視点を育てる。自分の過去と未来について「履歴書」をまとめて発表する。 <p>ウ 県発表会・交流会 392千円</p> <p>(2) 事業計画 平成29年度～33年度（5年間）</p> <p>ア 県内15校の実施を想定し、学校全体で起業家教育の育成に努める。</p> <p>イ 県発表会や交流会を実施し、企業の方や他校の生徒とコミュニケーションを図り、全県に波及する。</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 自立的な学習姿勢、豊かな創造性、課題解決能力やプレゼンテーション能力の向上を図りながら、起業家精神を育成</p> <p>イ 全国大会への出場</p> <p>ウ 将来起業してみたいと思う人数の増加（事前事後のアンケートの実施）</p> <p>エ 県産業を支える起業家の育成</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 先進的な取組をしている、民間教育事業者のプログラムを利用</p> <p>(5) 補正予算の概要 (1) 起業家精神育成事業：報償費等が見込みを下回ったことによる減額。</p>						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 なし										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.2人=1,900千円										
				財 源 内 訳				一般財源	補正後の 予算額	
予算額										
決定額	△1,710								△1,710	2,552
現計額	4,262								4,262	